



2023年12月20日

各 位

会 社 名 アンジェス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 山田 英  
(コード番号 4563 東証グロース)  
問合せ先 経 理 部 長 櫻井 純

## 営業外収益（補助金収入）計上に関するお知らせ

2023年12月期第4四半期連結会計期間（2023年10月1日から2023年12月31日）における営業外収益の計上について、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 営業外収益の計上について

当社は2020年度から、新型コロナウイルス感染症向けDNAワクチン開発を進めておりましたが、本ワクチンの大量生産に向けて、厚生労働省が公募した「ワクチン生産体制等緊急整備事業」（以下「本事業」という）に採択され助成金を交付されました。当該助成金は、基金管理団体である一般社団法人新薬・未承認薬等研究開発支援センター（以下「PDSC」という）から当社に交付されておりましたが、助成金の使用状況等が適切であることの調査が2022年12月期連結会計年度末において未確定であったことから、前受金に計上しておりました。

その後、当社は本年9月のPDSCによる調査、審査により適正な執行の確認が取れたことで助成金額が確定したことから、前受金として計上していた助成金（2,587百万円）を営業外収益（補助金収入）に振替えました。

本事業は当社からタカラバイオ株式会社（以下「タカラバイオ」という）に生産設備等構築の委託を行っておりましたが、残余额が発生したことから未使用の助成金の概算12億円は同社から入金を受けて、PDSCに返還いたします。また、本事業で支出した消費税は、既に仕入れ税額控除を受けており、タカラバイオ及び当社分を合わせ総額で概算5億円をPDSCに返還いたします。

尚、当社が前受金に計上した助成金には未使用の残余额はなく、当該会計処理により、新型コロナウイルス感染症向けDNAワクチンの開発に関する助成金の会計処理はすべて完了いたしました。

#### 2. 今後の見通し

当該営業外収益につきましては、2023年12月期通期業績予想に織り込んでいたため、業績予想に変更はありません。

以 上